

認知症に関する活動計画(概要)

福井県作業療法士会では、平成25年度から特設委員会として認知症対策委員会を設置し、会員の認知症への理解や対応力を高めるため、認知症や認知症予防に関する情報の把握・勉強会・研修会等を開催している。

今年度、新たにメンバー2名が加わり、対策委員会は17名で活動している。

年度当初に委員会を開催し、年間事業計画として、①勉強会(情報交換会)を3回、②スキルアップ研修会の開催をそれぞれ企画した。また③啓発活動として、2市町の「認知症のイベント」に参加し、認知症予防に関する体験活動と情報配信を行うことを準備している。

世界アルツハイマー・デーでのイベントの企画

現在、福井県職員の派遣制度〈現場でトーク〉を使って、「みんなで支えよう認知症」というテーマの勉強会を企画し、地域の実情についての学びを深めることを計画している。

また勝山市のアルツハイマー・デーにちなんだ「認知症フェア」と今年度初めて認知症のイベントを立ち上げる越前市の「認知症イベント(オレンジハートハーモニーEchizen)」でブースを出展するために準備中である。

認知症の人と家族の会との連携事業や他団体や市町との連携事業等

認知症の人と家族の会 福井県支部が開催する家族支援プログラムの5回目の講師として毎年、田嶋会長が「寄り添ってみましょう、相手の心 認知症の方へのリハビリ」と題して講義をしている。また今年度は第41回日本診療放射線技師学会の「認知症診療におけるチーム医療と画像診断技術の展望」というシンポジウムにて「認知機能の維持・改善における作業療法の役割」を田嶋会長がプレゼンする準備をしている。

その他、福井県の若年性認知症自立支援ネットワーク会議に毎年参加したり、サロンを立ち上げたり、初期集中支援事業や行政依頼の認知症支援事業の講師をしたり、キャラバンメイトの活動をしている会員等もいる。

認知症対策委員会の事業(士会独自の取り組みなど)

【R6年度 定期的な認知症勉強会や研修会「Zoom」にて開催】

第1回勉強会:8/9(金) 認知症情報交換会(参加者12名)

第2回勉強会:10/18(金) 相談会・事例検討会(参加者10名)

第3回勉強会:12/6(金) BPSD対応術勉強会 講師:田嶋会長(参加者37名)

【認知症スキルUP研修会】 R7.2.9(日) 9:30~11:30 Zoomにて開催
「認知症の方が幸せに暮らせるコツを学ぼう!~基本法から地域実践まで~」

講師:群馬医療福祉大学 山口智晴先生(参加者30名)

* R7.3.2(日) 第11回福井県OT学会にて「OTのための認知症カフェ」ブースを設置し、会員向けに認知症に関する様々な情報(協会・県・予防・現場情報・書籍紹介等)を広報・啓発した。また認知症に関する意見交換会を実施した。



学会の認知症カフェの様子